



ぷらラボ ニュース 第36号

発行 2025年10月31日(金)
いわき市施設マネジメント課
☎ 0246-22-7408
✉ shisetsu-management@city.iwaki.lg.jp

公共施設等を「自分たちの手でまもる」

マネジメント意識の醸成



市の課題の共有



地域住民との連携



2025/9/30 平中央公園で市役所職員向け保全講習会を実施

雨風や紫外線にさらされる木材は、定期的な塗装によって劣化を防ぐことが重要です。講習会では市役所職員が実際に防腐塗料を塗布しながら木材保全の基本工程を体験しました。



2025/10/17 地域住民と公民館の保全活動を実施

講習会には大久公民館長も参加。後日、館長の呼びかけに応じ、大久公民館を利用される住民の皆様と館長が協働でウッドデッキの防腐塗装作業を実施しました。



持続可能で暮らし
やすいまちづくりの
実現にむけて

保全活動参加者が考える公共施設のあり方

地域と共に生きる

食育サークル母親の会
代表 水野谷さん



■食から生まれる地域のつながり

いわき市大久地区。山あいの静かな地域で、親子料理教室や食育活動を続けているのが「食育サークル母親の会」代表の水野谷知恵さん。

結婚を機に大久に移り住み、サークル活動では地域住民と公民館で手づくりのチーズケーキを焼く。

「みんなでおしゃべりしながら作る時間が、いちばんのごちそうです」

水野谷さんが今力を入れているのは、高齢者を家族だけで支えるのではなく、地域全体で見守る仕組みづくりとのこと。

「介護が必要になっても、みんなで支え合えるようにしたい。その拠点として大久公民館が最適だと思うんです」

「地域の誰もが自然に集まり、支え合える“第三の居場所”づくりを目指しています」

